

平成25年度大学コンソーシアムとちぎ 学生活動支援事業 報告書

機 関 名	宇都宮大学
団 体 等 名	TSALL
学生代表者氏名 (所属・学年)	宇都宮大学大学院 教育学研究科 修士課程 教科教育専攻 学校教育専修 1年 村上漣生
責任教職員氏名	宇都宮大学農学部助教 杉田 直樹

1. 事業名	第9回 緑を育てるための学生交流会
2. 実施時期	平成25年12月14日 (土)
3. 実施場所	宇都宮大学 峰キャンパス 峰ヶ丘講堂
4. 事業の内容等	<p>宇都宮大学峰キャンパスの峰ヶ丘講堂にて、第9回 緑を育てるための学生交流会を開催いたしました。</p> <p>「環境に関する講演会」では、NHK宇都宮放送局局長北出幸一様をはじめ、社団法人栃木県造園建設業協会会長 高梨道太郎様、NPO法人足尾に緑を育てる会会長 鈴木聡様をお招きして、環境に関する講演をしていただきました。これからの社会を担う学生たちに、現在の栃木、そして世界の環境について知っていただきました。</p> <p>「立食形式での交流会」では、大学や県の枠をこえて交流を深めることができました。</p>
5. 事業の成果と今後の課題	<p>環境問題に関心をもつ学生の輪を広げることを目的とした本事業ですが、当日は宇都宮大学・群馬大学・福島大学・千葉大学・筑波大学・慶應義塾大学、その他大学・専門学校等、地方から都心まで多くの学生、計95名の学生が参加致しました。</p> <p>参加者にアンケートを行った結果、「同世代の人が自分の意思をはっきりと伝えられていて、見習いたいと思った。」「他校の人もたくさんいて、初対面の人と交流ができてよかった。」「来年の植樹活動にぜひ参加したい。」等の意見をいただきました。環境問題を考えながら、同じ学生の社会貢献活動に取り組む姿など、学生同士が互いに学び、刺激を受けた、有意義な交流会を開催することができました。</p> <p>来年度も、学生交流会を実施いたします。来年度に向けて、参加者アンケートの回収率を上げ、環境問題への関心度をより細かく測れるような項目の考察、さらにはスタッフを増員するため、実施委員会を立ち上げるなど、今年度以上のクオリティで実施できるよう準備を進めていきたいと考えております。</p> <p>以上を実現することで、今年度より多くの参加者に環境問題への興味関心を高め、地球規模で起こっている環境問題解決のため、尽力していきます。</p>



写真1：環境に関する講演会の様子



写真2：立食形式での交流会の様子①



写真3：立食形式での交流会の様子②

- (注) 1. 記述が枠内に収まらない場合は、枠を拡大してください。
2. 事業内容がわかるような資料や写真などがあれば添付してください。
報告書（添付書類を含む）はA4判5枚以内にまとめてください。
3. この報告書は、各関係機関等に公表するとともに、大学コンソーシアムとちぎのホームページへの掲載を考えております。また、次年度以降の学生生活動支援事業に役立てていきたいと思っております。